

# 「化学生命工学基礎」レポートについて

問い合わせ先: 南 豪 (化学生命工学専攻)  
tminami@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

- レポートは**2回**提出

**1回目**: 4/5～5/17の課題から**1課題を選択**し、  
レポートにまとめ、提出。(提出期間: 5/24(金)～5/31(金) 18時まで)

**2回目**: 6/7～7/12の課題から**1課題を選択**し、  
レポートにまとめ、提出。(提出期間: 7/5(金)～7/12(金) 18時まで)

最終回から締切までの期間が短いので注意！

各課題についてA4で2～3枚程度を目安にまとめる

- レポートには**課題選択した教員名を記す**こと。(何の課題に対するレポートか分かるようにして下さい)
- 提出先: UTOL (UTokyo LMS) を通じてPDFファイルをアップロード (**締切厳守**)

最新情報は化学生命工学科HPの講義紹介ページに掲載します  
随時確認をお願いします(急な変更は講義の時にも案内する予定です)

<https://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/undergraduate/sougou.html>

# 「化学生命工学基礎」今後の予定

『化学』と『バイオテクノロジー』が融合した新たな領域の魅力を最先端のトピックスを交えて紹介していきます

- 4/5 化学と生物学を橋渡しする分子のデザイン、そこから生まれる健康社会【岡本 晃充】
- 4/19 二酸化炭素、廃プラスチック...使えない原料を使うための化学【野崎 京子】
- 4/26 水を材料として使う:ゲルの物理化学の深化と医療材料への展開【酒井 崇匡】
- 5/3 有機エレクトロニクスを活用した化学センサ【南 豪】
- 5/10 光を操る・光が操る機能性超分子:エネルギー材料革命【加藤 隆史】
- 5/15 海水から真水! :世界の水問題解決に貢献する高分子分離膜【辺見 昌弘】
- 5/17 分子界面現象から読み解く材料特性・生体機能【伊藤 喜光】
- 6/7 RNAと生命現象:病気の原因を分子レベルで理解する【鈴木 勉】
- 6/14 ニューロンの機能を分子の言葉で読み解く【平林 祐介】
- 6/21 生命の源「アミノ酸」～生理機能からモノづくりまで～【涌井 渉】
- 6/28 クライオ電子顕微鏡で新型コロナウイルスを視る【西増 弘志】
- 7/5 工学から創薬に挑む:物理化学と計算科学による蛋白質相互作用の制御  
【津本 浩平】
- 7/12 ケミカルバイオロジー:生命を化学で理解し、制御する【山東 信介】